

第 115 回 埼玉医科大学国際医療センター治験 IRB 会議の記録の概要

開催日時	平成30年1月31日（水）17：30～18：45
開催場所	埼玉医科大学国際医療センター 管理棟3階 大会議室
出席 委員名	藤原恵一、大崎昭彦、畠川芳彦、高尾昌樹、岩永史郎、麻生範雄、各務 博、神山信也、渡邊温子、松戸 創、土屋儀志子、池澤敏幸、西山広美、田口絵莉子、五十嵐 京、坂本香織、石井正幸
議題及び審議 結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題① 日本イーライリリー株式会社の依頼によるリンパ節転移陽性、ホルモン受容体陽性、HER2陰性の再発高リスク早期乳癌患者を対象としたアベマシクリブ (LY2835219) の第Ⅲ相試験</p> <p>これまでに得られている非臨床試験、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題② アッヴィ合同会社の依頼による第Ⅰ／Ⅱ相試験</p> <p>同意説明文書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題③ アッヴィ合同会社の依頼による急性骨髓性白血病患者を対象としたベネトクランクスの第Ⅲ相試験</p> <p>治験実施計画書・同意説明文書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題④ MSD 株式会社の依頼による転移性トリプルネガティブ乳癌(mTNBC)の患者を対象とした治験担当医師選択治療群の化学療法に対する MK-3475 の非盲検、無作為化、第Ⅲ相試験 (KEYNOTE-119)</p> <p>期間延長、治験実施計画書・同意説明文書・添付文書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑤ MSD 株式会社の依頼による頭頸部癌患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験</p> <p>治験実施計画書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑥ MSD 株式会社の依頼による腎細胞癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験</p> <p>治験実施計画書・同意説明文書・キイトルーダ点滴静注 20mg/100mg 添付文書・SUTENT 添付文書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑦ MSD 株式会社の依頼による進行性又は転移性尿路上皮癌患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験</p> <p>治験実施計画書・同意説明文書・治験薬概要書・治験 ID カード改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>

議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題⑧ MSD 株式会社の依頼による切除不能の局所再発又は転移性トリプルネガティブ乳癌の化学療法未治療患者を対象とした MK-3475 及び化学療法併用投与とプラセボ及び化学療法併用投与を比較する二重盲検、無作為化、第Ⅲ相試験 (KEYNOTE-355)</p> <p>治験実施計画書・キイトルーダ点滴静注 20mg/100mg 添付文書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑨ MSD 株式会社の依頼によるトリプルネガティブ乳癌患者を対象とした MK-3475 (Pembrolizumab) の第Ⅲ相試験</p> <p>添付文書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑩ MSD 株式会社の依頼による腎細胞癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験</p> <p>キイトルーダ点滴静注 20mg/100mg 添付文書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑪ 大鵬薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験</p> <p>同意説明文書・治騷薬概要書改訂、実施状況について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑫ 第一三共株式会社の依頼による第Ⅰ / Ⅱ相試験</p> <p>治騷分担医師変更、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑬ エーザイ株式会社の依頼によるファルレツズマブ(MORAb-003)の第Ⅱ相試験</p> <p>同意説明文書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑭ エーザイ株式会社による腎細胞癌を対象とした E7080、MK-3475 の第 3 相試験</p> <p>治騷実施計画書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑮ 中外製薬株式会社の依頼による R04368451 (Pertuzumab) と Ro45-2317 (Trastuzumab) の早期乳癌患者を対象とした第Ⅲ相試験</p> <p>治騷実施計画書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑯ 中外製薬株式会社の依頼による早期乳癌患者を対象とした R05304020 と R043684 第Ⅲ相試験</p> <p>治騷実施計画書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>
--------------------	---

議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題⑯ 中外製薬株式会社の依頼による筋層浸潤性尿路上皮癌患者を対象としたMPDL3280A の第Ⅲ相臨床試験 治験実施計画書・治験薬概要書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑰ 中外製薬株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした MPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験 治験実施計画書・同意説明文書・治験薬概要書改訂、治験分担医師変更、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑯ バイエル薬品株式会社の依頼による転移性 HER2 陰性、ホルモン受容体陽性の骨転移を有する乳癌患者に対するエキセメスタンとエベロリムス併用下での塩化ラジウム-223 の第Ⅱ相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照比較試験 添付文書・治験実施計画書別紙 1 改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する研究報告、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑰ 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-1162 第Ⅲ相試験 慢性心不全に対する プラセボを対照とした多施設共同二重盲検無作為化並行群間比較試験 治験分担医師変更、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑮ 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の食道がんに対する第Ⅲ相試験 治験実施計画書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑯ 小野薬品工業株式会社の依頼による第 I / II 相試験 治験実施計画書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑰ ファイザー株式会社の依頼による白金製剤抵抗性/不応性卵巣癌患者の第 3 相試験 治験実施計画書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑱ ファイザー株式会社の依頼による未治療の卵巣癌を対象とした AVELUMAB の第 3 相試験 治験実施計画書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p>
--------------------	---

議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題⑯ ファイザー株式会社の依頼による尿路上皮癌患者を対象とした AVELUMAB (MSB0010718C) の第Ⅲ相試験</p> <p>治験実施計画書、治験分担医師変更、外部データモニタリング委員会について、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑰ メルクセローノ株式会社依頼による胃腺癌または胃食道接合部腺癌を対象にした維持療法としての MSB0010718C と一次化学療法の継続とを比較する第Ⅲ相非盲検試験</p> <p>治験実施計画書・治験実施計画書 別紙改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する研究報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑱ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした BMS-936558 の第Ⅲ相試験</p> <p>治験実施計画書・同意説明文書・治験薬概要書・治験参加カード改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑲ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象と BMS-936558/BMS-734016 の第Ⅲ相試験</p> <p>被験者の募集の手順（広告等）に関する資料、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題㉐ (治験国内管理人) クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社の依頼による再発又は難治性末梢性 T 細胞リンパ腫を対象とした HBI-8000 の第 2b 相試験</p> <p>治験実施計画書・同意説明文書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題㉑ (治験国内管理人) クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社の依頼による再発又は難治性成人 T 細胞白血病リンパ腫を対象とした HBI-8000 の第 2b 相試験</p> <p>治験実施計画書・同意説明文書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題㉒ (治験国内管理人) クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社の依頼による進行非小細胞肺癌患者を対象とした BI 695502 の第 3 相試験</p> <p>治験実施計画書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題㉓ 田辺三菱製薬株式会社の依頼による MCI-186 の後期第Ⅱ相試験</p> <p>治験実施計画書改訂、治験分担医師変更、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>
--------------------	--

議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題⑩ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による塞栓源不明の脳塞栓症を発症した患者を対象に、経口直接トロンビン阻害剤であるダビガトランエテキシラート（110 mg又は 150 mg、経口 1 日 2 回）の脳卒中の再発予防における有効性及び安全性をアセチルサリチル酸（100 mg経口 1 日 1 回）と比較するランダム化、二重盲検試験（RE-SPECT ESUS）</p> <p>治験実施計画書 protocol reference 1 改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑪ 婦人科腫瘍科 吉田 裕之 准教授が実施している標準的な一次治療であるプラチナ/タキサン併用化学療法とベバシズマブ（化学療法との併用及び維持療法）による治療を受けた進行（FIGO IIIB-IV期）高悪性度漿液性又は類内膜卵巣癌、卵管癌又は腹膜癌患者を対象に olaparib をプラセボと比較するランダム化、二重盲検、第Ⅲ相試験 eCRF・同意説明文書・SOP 改訂、実施状況、モニタリング報告書、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑫ 婦人科腫瘍科 吉田 裕之 准教授が実施している再発プラチナ感受性卵巣癌、卵管癌又は原発性腹膜癌女性患者を対象にオラパリブ単剤又はセジラニブとオラパリブの併用を標準的なプラチナベースの化学療法と比較する第Ⅲ相試験</p> <p>モニタリング報告書、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑬ 乳腺腫瘍科 大崎 昭彦 教授が実施している Triple negative 乳癌における、エリブリンメシル酸塩を用いた術前化学療法多施設共同無作為化第Ⅱ相臨床試験</p> <p>治験実施計画書・検体採取及び搬送に関する手順書改訂、モニタリング報告書、病理中央診断および HDR 検査用検体搬送に関する手順書、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑭ 脳脊髄腫瘍科 西川 亮 教授が実施している再発膠芽腫患者を対象としたエリブリンの第Ⅱ相医師主導治験（NCCH1507）</p> <p>治験薬の管理に関する手順書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑮ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による小細胞肺癌患者を対象とした BMS-936558 の第 3 相試験</p> <p>治験実施計画書・同意説明文書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑯ 第一三共株式会社の依頼による早期乳癌患者を対象としたデノスマブの第Ⅲ相試験</p> <p>実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>
--------------------	---

議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題⑩ MSD 株式会社の依頼による MK-3475 第Ⅱ相臨床試験 治験実施計画書・同意説明文書・キイトルーダ点滴静注 20mg/100mg 添付文書改訂、治験分担医師変更、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑪ 塩野義製薬株式会社の依頼による食道癌患者を対象とした S-588410 の第 3 相臨床試験 当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑫ 大鵬薬品工業株式会社の依頼による Pro-NETU の第Ⅱ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑬ 日本化薬株式会社の依頼による CT-P6 の早期乳癌患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑭ アストラゼネカ株式会社の依頼による初回化学療法を受けた BRCA 変異を有する進行卵巣がん患者を対象とした AZD2281 の第Ⅲ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑮ 日本イーライリリー株式会社の依頼による進行又は転移性軟部組織肉腫を有する患者において olaratumab 及びドキソルビシンの併用投与とプラセボ及びドキソルビシンの併用投与を比較する無作為化二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相臨床試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑯ 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の第Ⅲ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑰ 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の第Ⅱ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑱ 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の第Ⅱ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p>
--------------------	--

議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題④ 小野薬品工業株式会社の依頼による膠芽腫を対象とした ONO-4538 (ニボルマブ) の第Ⅲ相試験 当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑤ 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の第Ⅲ相試験 当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑥ 小野薬品工業株式会社の依頼による再発/難治性の中中枢神経系原発リンパ腫 (PCNSL) 又は再発/難治性の精巣原発リンパ腫(PTL) を対象としたニボルマブの非盲検単群2 コホート第Ⅱ相試験 当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑦ 小野薬品工業株式会社の依頼による胃がんに対する術後補助化学療法における多施設共同二重盲検無作為化試験 当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑧ ONO-4538 第Ⅱ / Ⅲ相試験 胃がんに対する多施設共同無作為化試験 当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑨ バイエル薬品株式会社の依頼による塞栓源を特定できない塞栓性脳卒中 (ESUS) 発症後間もない患者を対象とする再発性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制におけるリバーロキサバン (15 mg 1日1回投与) のアスピリン (100 mg) に対する有用性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、タブルダミー、実薬対照、イベント主導型、第Ⅲ相優越性試験 (NAVIGATE ESUS) 当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑩ ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした LEE011 の第Ⅰ b / Ⅱ相試験 当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑪ 第一三共株式会社の依頼による第Ⅱ相試験 当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑫ アストラゼネカ株式会社依頼による原発性乳癌患者を対象とした AZD2281 の第Ⅲ相試験 当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p>
--------------------	--

議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題⑩ ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による慢性骨髓性白血病を対象としたAMN107（ニロチニブ）の第Ⅲ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する研究報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑪ アッヴィ合同会社の依頼による急性骨髓性白血病患者を対象としたベネトクランクスの第Ⅲ相試験② 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑫ 協和発酵キリン株式会社の依頼による進行・再発乳癌患者を対象としたKHK2375 の第Ⅱ相臨床試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑬ (治験国内管理人)株式会社アイコン・ジャパンの依頼による治療歴のある固形がん日本人患者を対象とする rucaparib の第Ⅰ相、非盲検、安全性及び薬物動態試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>【報告事項】 以下の迅速審査について報告された。</p> <p>議題⑭ 大鵬薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験 治験分担医師変更 (平成 29 年 12 月 15 日 (金) 実施：承認)</p>
特記事項	特になし